

「原子炉建屋内の遠隔除染技術の開発」  
低所除染装置 実機検証の実施  
(ドライアイスブラスト装置)

平成26年4月16日  
東京電力株式会社



東京電力

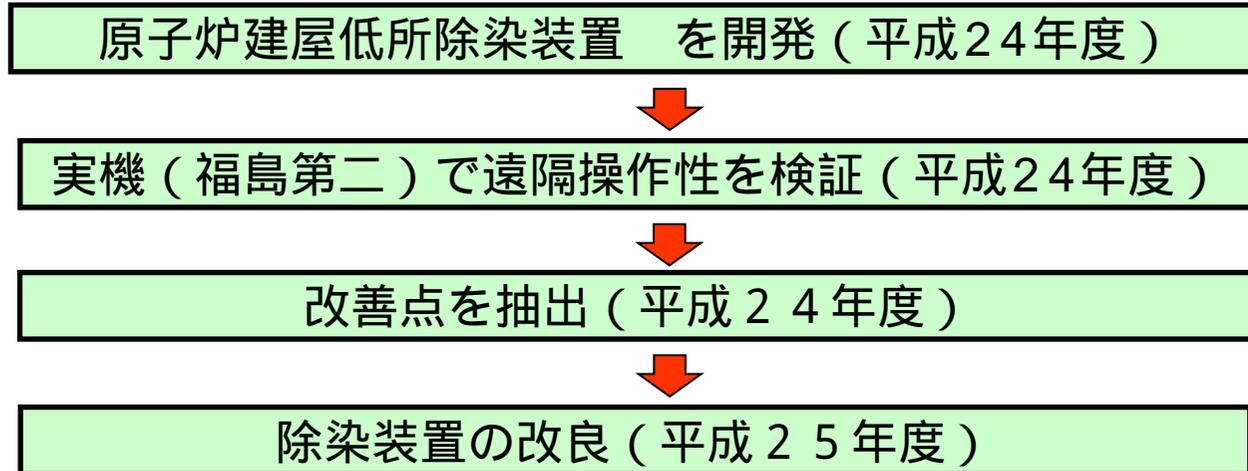
IRID

---

本資料の内容においては、技術研究組合国際廃炉研究開発機構（IRID）の成果を活用しております。

# ドライアイスブラスト除染装置実証試験概要

## ■背景



- ・吸引・ブラスト除染装置
- ・ドライアイスブラスト除染装置
- ・高圧水除染装置

## ■目的

改良作業の完了した除染装置（ドライアイスブラスト除染装置）について、福島第一2号機（1階）で遠隔除染の実証試験（除染効果の検証）を実施する。（平成25年度補助事業）

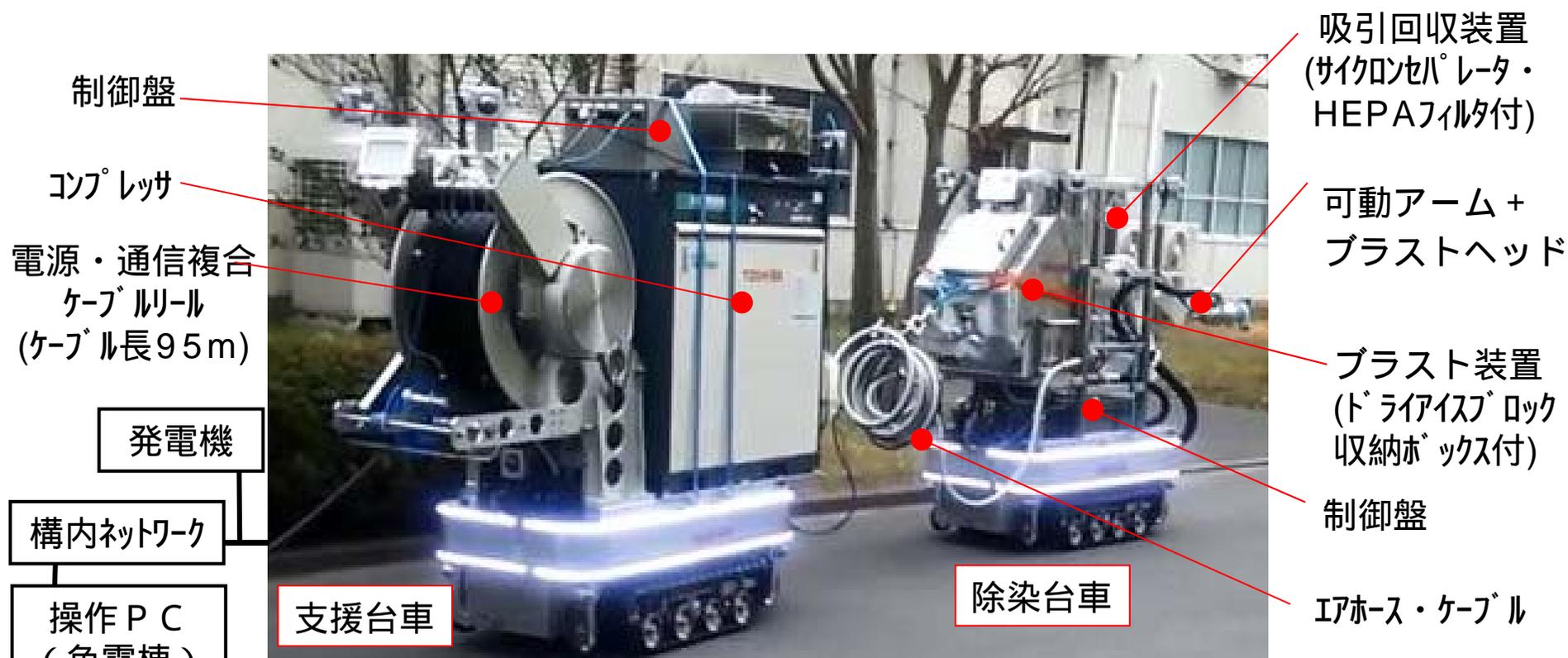
平成24年度の主な課題と改良項目  
除染作業効率向上：除染時間の延長，アームのアクセス性向上  
視認性向上：カメラ・照明の増設、操作画面の改良  
詳細は参考資料参照

## ■実施予定：平成26年4月16日～4月22日

4月16日に装置を2号機原子炉建屋内に搬入。準備が整い次第、除染実証を開始予定

# 参考 1 : 装置概要

- ドライアイスを噴射し、固着汚染物を除去、除染する工法。
- ドライアイスは除染対象面で昇華し、剥離した汚染物の粉じんと共に除染ヘッド内で吸引、回収される。
- ブラスト材・水のような二次廃棄物が発生しない。
- 電装品等への適用が可能。



改造後のドライアイスブラスト遠隔除染装置

## 参考 2 : 実証試験エリア・除染範囲

- 除染対象はコンクリート塗装面（床・壁）, 機器表面
- 水平面 2箇所（床面）, 垂直面 2箇所（壁面・機器表面）
- 1箇所約 1 m<sup>2</sup>



床面  
コンクリート塗装面  
(水除染済みだが、  
固着性汚染のある部位)



床面  
コンクリート塗装面  
(未除染)

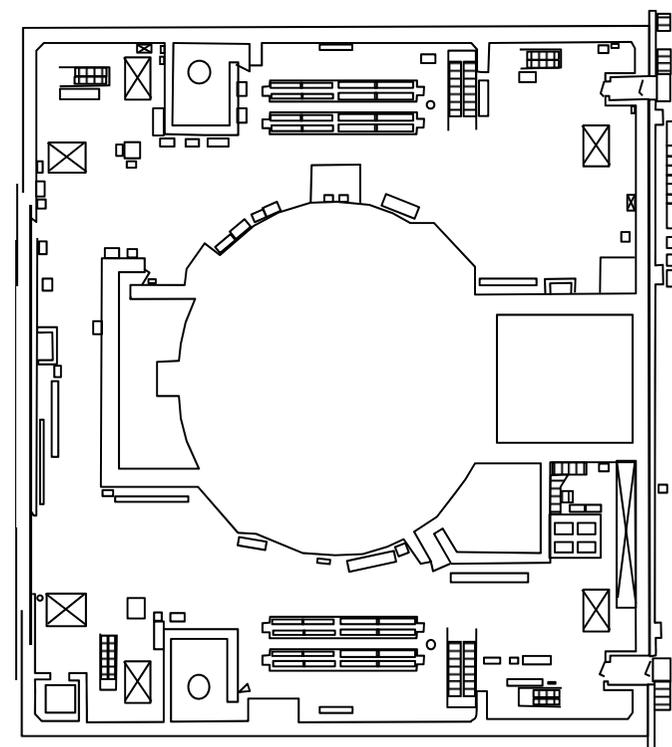


壁面  
コンクリート塗装面



機器表面

除染装置  
待機場所



2号機1階南側平面図